
君と見上げた空。

青空知秋

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

君と見上げた空。

【Nコード】

N8978P

【作者名】

青空知秋

【あらすじ】

私は青空知秋。あおぞらちあき昨日から中2になった。大雑把なO型。そしててんびん座。——とまあ…自己紹介はこの辺で終わりにして…。

プロローグ（前書き）

これは私の実体験です…。若干妄想交じりですが（笑）
初めての作品なので分かりづらいとは思いますが、一人でも多くの
方に読んでいただけたら嬉しいです。

プロローグ

私は青空知秋。あおぞらちあき 昨日から中2になった。大雑把なO型。そしててんびん座。——とまあ：自己紹介はこの辺で終わりにして…。

ここ、私の通う桜ヶ丘中さくらがおかちゅうにはある伝統がある。3年生が修学旅行に行っている間、今月29日にある体育祭に向けて、入学間もない1年生に校歌・精神歌などの応援を指導するというものだ。それには3年生から選ばれた団リーダー、応援リーダーが男女各1人ずつ、計4人参加することになっている。

そして、明日からは3年生が修学旅行。選ばれた2年生の発表がある。3年B組の応援団3人が、私たち2年B組の教室に入ってきた。

「失礼します!!!」

その言葉だけで私は迫力に圧倒された。たったそれだけの言葉なのに、とてもかっこよく、そして輝いて見えた。

当時生徒会の応援団長もやっていた佐藤蓮さんさとうれんが、そのメンバーを発表した。

「団リーダーは、男子、隆弘。たかひろ 女子、知秋。ちあき 応援リーダーは、男子、大地。だいち 女子、香奈。かな」

彼はメモらしきものを一気に読み上げた。

「1年生にしっかり指導しておいてください。」
そう言って先輩たちは教室を後にした。

—（私が：団リーダー？やっついていけるのかなあ…。）
そんなことを考えながら、その1日は過ぎて行った。

そして、これが私の運命を変える——そんなことなど私は考えてもいなかった…。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n8978p/>

君と見上げた空。

2011年1月9日06時49分発行